

2学年通信 第11号



「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」といわれるように、気づけば今年度も残り1ヶ月を切りました。1年間を振り返ってみると、「成長した!」「できるようになった!」と感じることが多くあったのではないのでしょうか。いよいよ3年生になります。不安も期待も抱える思いは様々あると思いますが、3年生へと進級するまではまだあと1ヶ月あります。この1ヶ月で1年間の成長をさらにパワーアップさせ、素敵な3年生へと進級するために、3月は準備の1ヶ月にしてほしいと思います。



キャリア教育(進路学習)がありました!

先月、進路学習の一環として、各クラスで高校調べの発表会が行われました。交通機関が便利なところ、部活動が盛んなところ、大学進学状況はどうか、就職先はどうかなど進路先に興味を持って調べている人もいました。自分の興味関心、将来の目標など進路を考えるきっかけになったと思います。

また、先月の2/20(金)に進路学習会が行われました。今回の学習会では、九州産業高等学校の霧島先生を講師に迎え、公立高校と私立高校の違いやこれからの中学校生活で大切にしてほしいことなどを分かりやすくお話をしていただきました。

これからの進路を達成するためには、自分の生活リズムを整え、自分で勉強を定着させることも重要になります。「どのように勉強したらいいか」と悩むよりもまず、勉強してみる。各教科の勉強方法については教科の先生に聞いたり、毎日の授業の予習・復習を心がけて勉強をしたりすると良いですね。「継続は力なり」です。何事もコツコツと積み重ねていく方が確かな実力となります。3年生では、『高校体験』を予定しています。今の段階で明確な将来の夢や見通しを持っている人も、まだ漠然としている人も、少しずつ自分の「進路」について考えていきましょう。



～霧島先生の講話から(一部抜粋)～

学習面で大事にしてほしいこと

- ・基礎固めができたなら、数多くの演習を(入試の6～7割は中学1,2年生の内容)
- ・分からないことは正直に
- ・「分からない」と先生にサインを出す
- ・友達と教え合うとより知識が深まる
- ・予習も大事、復習はもっと大事
- ・集中できる場所と時間を決める
- ・「1点」にこだわる

高校が求める理想の中학생像

- ・何事も積極的な生徒
- ・目標に向けて一生懸命な生徒
- ・礼儀正しく、約束を守る生徒
- ・計画を立てて実行する生徒
- ・努力を重ねる生徒
- ・協調性の高い生徒
- ・時間を守ることができる生徒
- ・当たり前前の方が当たり前前のできる生徒

中学校生活で大事にしてほしいこと

- ・規則正しい生活を送る(欠席をしない)
- ・中学生らしく明るく元気な挨拶
- ・短期目標、中期目標、長期目標を立てる
- ・ライバルを大事にする
- ・進路が早まっても、次(高校)の準備を怠らない(先のことを考える姿勢)
- ・中学校の先生を信じる



～生徒の生活ノートより～

- ・自分の将来について真剣に考えるいいきっかけになった。
- ・高校ごとに特色があるので、自分に合った学校を選ぶことが大切だと分かりました。
- ・今の生活や成績や将来につながっているという話を聞いて、日々の積み重ねの大切さを改めて感じる事ができました。

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、進路学習会では、お忙しい中たくさんの参加ありがとうございました。

2年生も残りわずかとなりました。子どもたちが、次の学年に向けて自信をもって進級できるように、最後までしっかりとサポートをしていきたいと思っております。